

azbil

IoT技術でビル管理業務の効率化を実現

ビル向けクラウドサービス

室内環境を快適に保ちつつ、
エネルギーや設備を効率的に管理することができます。

2017年度計測自動制御学会(SICE)新製品開発賞受賞



ビル向けクラウドサービス Webサイト

[ご注意]この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー

お問い合わせはコールセンターへ

0120-261023

受付時間9:30～12:00 13:00～17:00
土、日、祝祭日、年末年始、夏期休暇など弊社休業日は除きます。

<https://www.azbil.com/jp/product/building/index.html>

2023年3月 改訂1.5版

azbilグループは環境に配慮した取組みを推進しています。



この資料は、環境にやさしいベジタブルインクで印刷しています。

ご用命は下記または弊社事業所までお願いします。

アズビル株式会社

ビルのエネルギー管理や設備管理業務の効率化を図り、 管理コストの削減を実現します。



特長

必要な情報をすぐに確認できる

時間や場所を選ばずに確認でき、関係者間での情報共有も促進されます。

常に最新の機能を利用可能

法律や条例の改正、ニーズの変化に対応した機能の追加・改善を継続的に実施します。

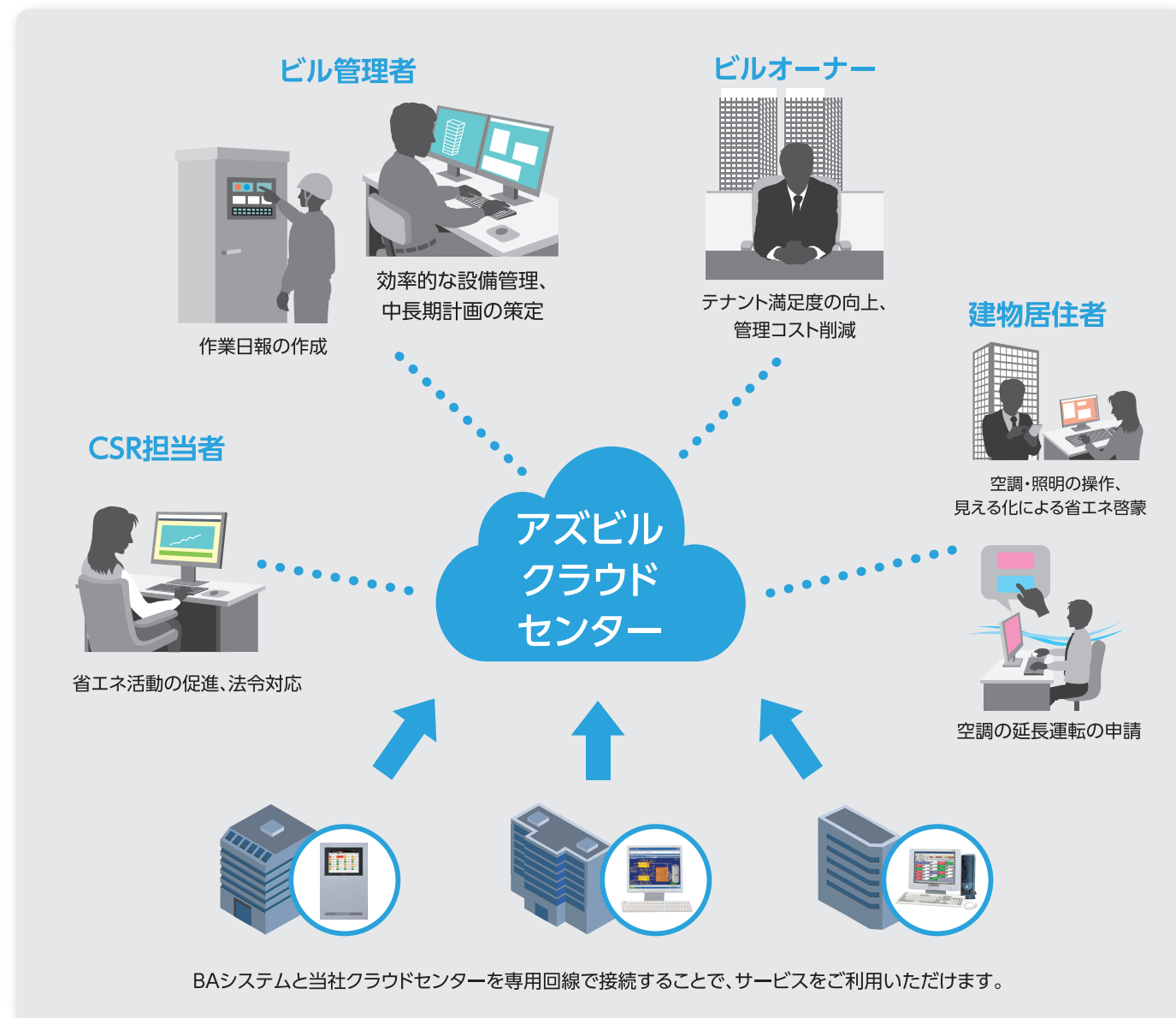
導入・運用コストを削減

機器の追加導入は不要です。建物の運用形態の変化に合わせた機能の選択も可能です。

外部情報の活用

気象データを用いたエネルギー使用量の予測や、電力逼迫状況に応じて受電電力を抑制できます。

ビル向けクラウドサービスのイメージ図



ビル向けクラウドサービスの機能

EM:エネルギー管理

ビルのエネルギー使用状況のリアルタイムデータや予測値を確認できます。また、多彩なグラフ機能で分析できます。



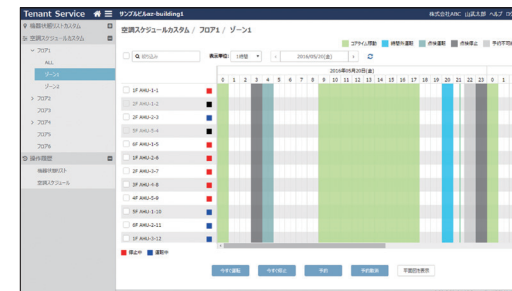
BM:設備保全管理

設備管理業務の効率化・組織内でのノウハウの共有やデータ分析によって管理品質の向上が期待できます。



TS:テナントサービス

PCやタブレット、スマートフォンからオフィスの空調や照明を簡単に操作できます。

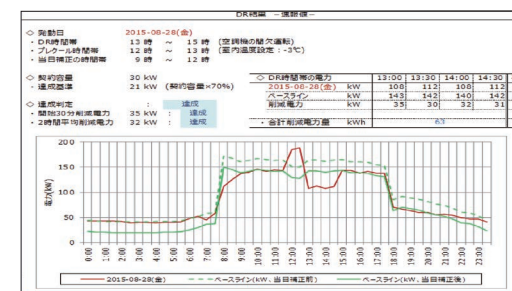


テナントサービス
使用例



DR:ディマンドレスポンス

建物運用や設備特性に応じた電力抑制でネガワットの創出が可能です。



OP:最適運用

気象情報やビッグデータを活用した、熱源設備などの最適な運用情報を確認できます。

